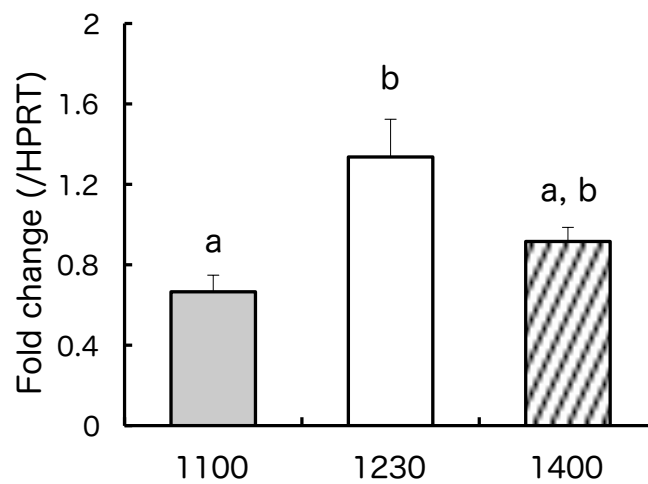


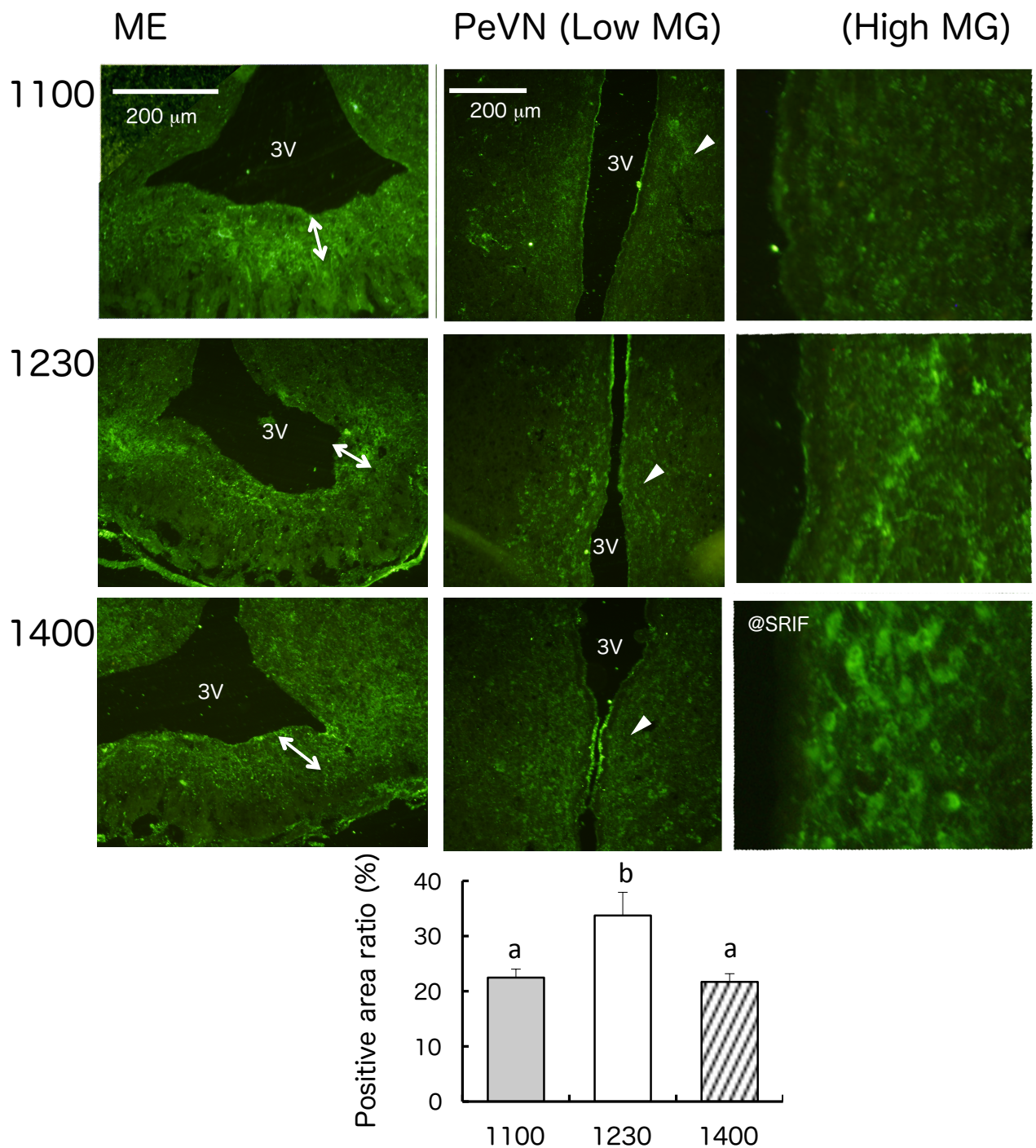
### Figure 3-4. 明期開始時の caud-ARC における NPY mRNA 発現

左列は弱拵、右列は強拵の像。矢頭は陽性細胞。グラフは陽性面積を計測したものであり、縦軸は陽性面積。平均値+標準誤差で表した。n=6、ANOVA 後に Tukey HSD test を行った。



### Figure 3-5. 明期開始時の NPY mRNA の半定量的PCR

縦軸はHPRTを分母とした発現割合。平均値+標準誤差で表した。同一のアルファベット間に有意差はない。n=5、P<0.05、ANOVA 後に Tukey HSD test を行った。



### Figure 3-6. 明期開始時の NPY タンパク質発現

左列はMEの、中列はPeVNのそれぞれ弱拡の染色像、右列上段、中段はPeVNの強拡の染色像である。矢頭および矢印は陽性部位を表す。右列下段はPeVNのSRIF神経の染色像を参考までに示したものである。最下段はPeVNの陽性面積を表したもので、縦軸は陽性割合である。平均値+標準誤差で表した。n=4、 $P < 0.05$ 、ANOVA 後に Tukey HSD test を行った。